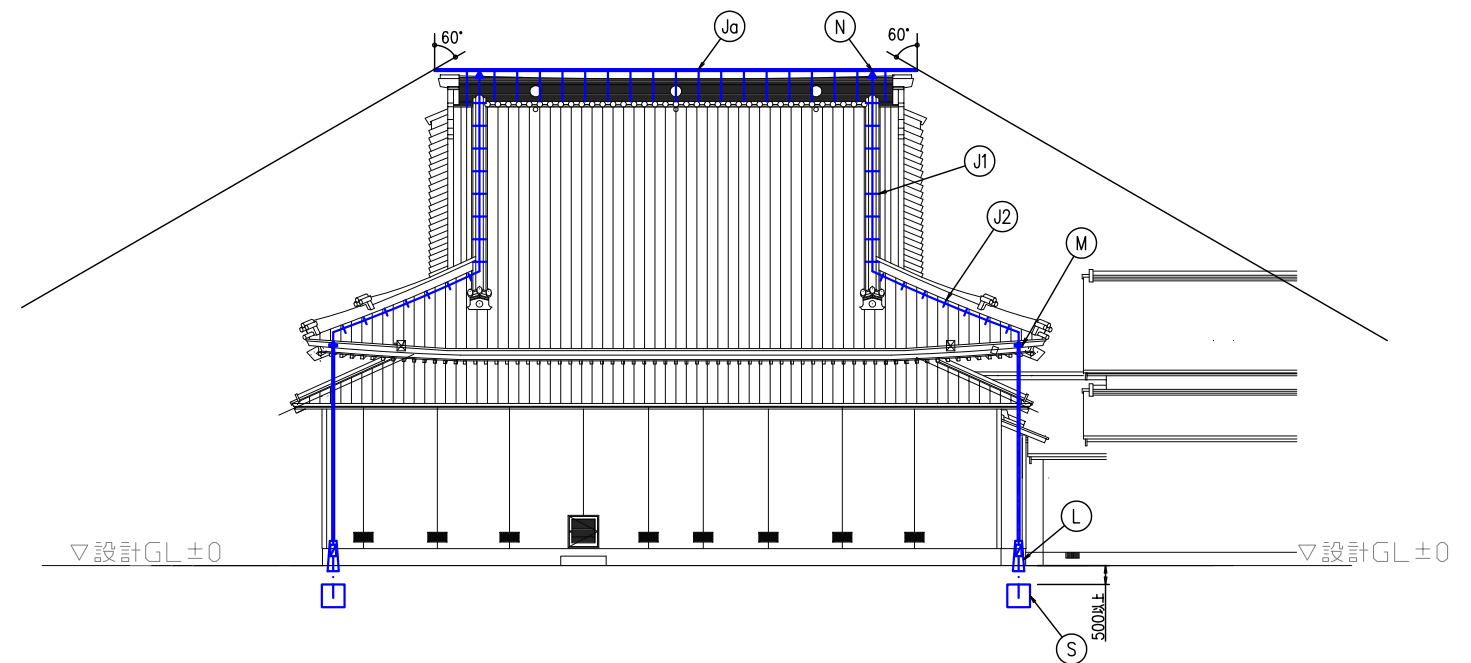


雷保護設備 東側 立面図



雷保護設備 南側 立面図

雷保護設備凡例

番号	記号	名称
Ja		3t×25 (鋼帯) 導体取付金物 棟瓦用 @600
J		2.0×13 (鋼線) 導線取付金物 1-棟瓦用 2-瓦屋根用 @600
L		保護管用コンクリート基礎 端子箱 (埋込型) 硬ビBOX・黄銅PL
M		2.0×13鋼線 (φ32黄銅管) 保護管取付金物 軒先用
N		接続端子
S		接地銅板 1.5t×900×900

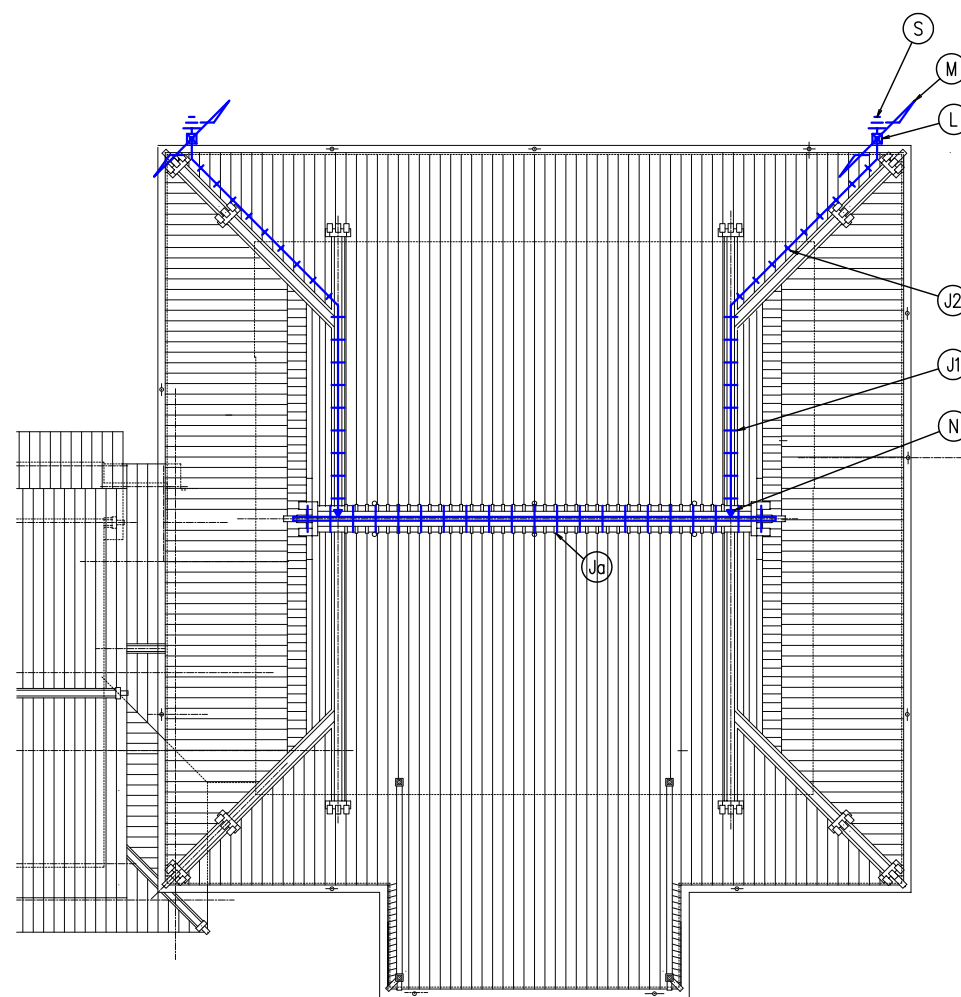
(注記) 屋上設備機器及びTVアンテナ等は、保護範囲内に設置して
雷保護設備から1.5m以上の離隔をとること。
上記の離隔がとれない場合及び1.5m以内の金属体は、
14mm²以上の鋼線か、22mm²以上のアルミ線で
ボンド接続して等電位とすること。

JIS A4201-1992準拠

TITLE	サンプル(寺社)	NAME	雷保護設備 東側・南側 立面図	SCALE	1/-
-------	----------	------	-----------------	-------	-----

雷保護設備凡例

番号	記号	名称
Ja		3t×25 (銅帯) 導体取付金物 棟瓦用 @600
J		2.0×13 (銅線) 導線取付金物 1-棟瓦用 2-瓦屋根用 @600
L		保護管用コンクリート基礎 端子箱 (埋込型) 硬ビBOX・黄銅PL
M		2.0×13銅線 (φ32黄銅管) 保護管取付金物 軒先用
N		接続端子
S		接地銅板 1.5t×900×900



雷保護設備 屋根伏図

JIS A4201-1992準拠